



12月

こどもたちの心におはなしのシャワーを

ふるおか市立図書館
おはなしポケット 2018.12
vol.277

ご案内 冬こそ enjoy!! 図書館! としょかんのできること

<p>本やしんぶん、ざっしかがよめます。</p> <p>(しゅうは おくにもたくさん本があります。カウンターで下のむこうにおはなしのコーナーがあります。)</p>	<p>本をさがせます</p> <p>(7サ1) カウンターのなかの人にきく</p> <p>(7サ2) パソコンでさがす</p>	<p>本のリクエストできます</p> <p>よみたい本がとしょかんにないときは1ヶ月3週間までリクエストできます。</p>
<p>リョウカードをつくらせて本をかりる(10まで)</p> <p>(おとこ) 0さいから作ります。</p> <p>*保険証など身分証明ひつようです。</p>	<p>CDやDVD (おとこ) 3点まで)</p> <p>ほかの分館の本もかりれます</p> <p>くわしくはカウンターの人にきいてみて。</p>	<p>本のおやくがができます</p> <p>よみたいけどか出し中の本をよやくできます。メールやでんわでおしらせします。</p>

他にもイロイロ。くわしくは図書館カウンターにたずねてください。

イベント

冬のあはなし会

12月8日(土)・9日(日)
AM 10:30 ~ 11:30

ふるおか市図書館 2F 講座室にて

人形劇『春ねずみのヤカラヤン』
エアロンシアター・エイトタイム地

えいごでおはなし会

12月16日(日) AM 10:00 ~

ふるおかし図書館 2F かいき室

えいごでえほん きいてみませんか?

ELEPHANT BLUE どうのさしま
CRICKET ベビのクリクター
The Rainbow Fish
にじいろのあな

12月

日	月	火	水	木	金	土
開館時間◎平日・午前9時30分~午後6時(12月~2月) 休館日◎毎月月曜日(祝祭日に重なったときは翌日) 年末年始休館◎12/29(土)~1/3(木)						1
2	3	4	5	6	7	8
	休館日		4じ~ おはすい			10:30 冬のおはなし会 3じ~おはどん
9	10	11	12	13	14	15
10:30~ 冬のおはなし会	休館日		4じ~ おはすい			3じ~ おはどん
16	17	18	19	20	21	22
	休館日		4じ~ おはすい 昔語りの日			3じ~ おはどん
23	24	25	26	27	28	29
天聖誕生日	振替休日 クリスマス	休館日 クリスマス	11じ~おはどん 4じ~おはすい			年末年始 休業
30	31					
年末年始休業	1月3日まで					

館内おはなし会のご案内

途中入室・退室
自由です。
お気軽にどうぞ

としょかん1Fえほんコーナーで
やっています。スタンプカードもあります。

<p>おはなし水曜日 おはすい</p> <p>毎週水曜日 ごご 4じ~4じ30分</p> <p>絵本・紙いばい 中心に 第3水曜日は 昔がたりの日</p>	<p>おはなしちび曜日 おはちび</p> <p>第4水曜日 ごぜん 11じ~11じ30分</p> <p>0~1才向けの おはなし会 手あそびわらべうた 絵本など</p>	<p>おはなし土曜日 おはどん</p> <p>毎週土曜日 ごご 3じ~3じ30分</p> <p>季節のおはなし 絵本や 紙いばいなど</p>
--	---	---

館長の

こども室の本棚から



毎月、このコーナーにどんなことを書こうかと、悩みます。「こども室の本棚から」という題名ですが、『シャワー』の読者は大人です。どうしても紹介する本は絵本になってしまう。なぜなら、絵本以外の本は、基本的に子どもたちが自分で読む本なので、大人の関心が薄いようなのです。

そこをあえて、今月は絵本以外の本を取り上げようと思います。大人の方への「児童書のすすめ」ということで、『おしゃれさんの茶道はじめて物語』全5巻(永井郁子作 淡交社 2013年刊)を紹介します。作者は、『こまったさん』や『わかったさん』、『かいぞくポケット』シリーズでは絵を描いた方で、この本では、おはなしも書いています。

内容は、お茶を習い始めた主人公の「まっちゃん」ことおしゃれが大好きなまちこさんが、お茶の先生のところで不思議な世界に迷い込むお話です。その迷い込んだ世界の中で、お茶の大切なことを学んでゆくのです。お話としても充分楽しめますし、発行元の淡交社が、裏千家の書籍の出版をしている専門の出版社だからでしょうか、



「わかったさんのクッキー」
寺村 輝夫 作
永井 郁子 絵
あかね書房
1987年



**「おしゃれさんの
茶道はじめて物語」**
永井 郁子 著
淡交社
2013年

裏千家茶道のきちんとした教本になっています。本の最後に茶道の解説が絵で描かれているだけでなく、物語の中の挿絵の茶道の所作が美しいことと、お菓子がとてもおいしそうなおこと。そして、カラーで描かれた点でられたお抹茶の絵が絶品です。読んでみたい方は、物語のおいてある棚ではなく、7類の棚をご覧ください。児童書ですが、専門書扱いです。

児童書といっても、このように当然物語の本だけではありません。大人の本と同じように様々な分野の本があります。そして、それらの本は、子どもの興味を引くように難しいこともわかりやすく、身近なことを取り上げつつ教えてくれます。しかも、実はかなり内容は正確な上に、その分野にある程度専門的な情報を持っている人でも楽しめる内容になっているものが少なくありません。

「子どもの本侮るなかれ。」です。どうぞ大人の方々、こども室の本棚を探検してみてください。子どもと一緒に楽しむために。難しいことを優しく教えてもらうために。「こども室の本棚」は、豆知識の宝庫です。



**「かいぞくポケット 1
なぞのたから島」**
寺村 輝夫 作
永井 郁子 絵
あかね書房 1989年

☆おはなしポケットメンバーおすすめ本☆

「くまのビーディーくん」ドン・フリーマン作まつおかきょうこ訳 偕成社 1977年
ビーディーくんはセイヤー君の持っているゼンマイ仕掛けのおもちゃのくまです。だからネジが切れるとコロんと止まります。ある日セイヤー君の留守の間にビーディーくんは丘の洞穴に家出をしました。でも何か物足りないビーディーくん。いったい何が必要だったのかな？ゼンマイの切れたビーディーくんを迎えに来てくれたのは、仲良しで大好きなセイヤー君でした。もちろんゼンマイのネジを持ってね。



「かしこいビル」ウィリアム・ニコルソン作 まつおかきょうこ よしだしんいち訳
ペンギン社 1982年

おばあさんの家に遊びに行くことになったメリーちゃん。トランクに大事な、おもちゃや旅の道具を詰め込みますが、お気に入りの兵隊人形の「ビル」を入れ忘れてしまったのです。さあ、お人形のビルが立ち上がりドーバー駅のメリーの元へ GO! かしこいビル!! と思わず叫びたくなるのです。私は、この絵本の絵がとても好きです。



お誕生日やクリスマス。子どもたちは、どんなプレゼントをもらうのかな？絵本には、お人形と持ち主の子どもの友情のお話がたくさんあります。古い外国の絵本には特に多いように思います。そういえば以前、図書館のおはなし会に、いつもクマのぬいぐるみを連れて来る女の子がいたっけ。もうすっかりお姉さんになっているのかな……

おはなしポケット じゅんじゅん

てあそび・わらべうた やってみよう

「ここは てっくび」

わらべうたの講習会でも やった、かんたん手あそびです!

- ① ここは てっくび
- ② 手のひら
- ③ ありやりに
- ④ こりやりに



- ⑤ せいたかぼうずに
- ⑥ 医者ぼうず
- ⑦ お酒わかのかんたろうさん

